

てんぎ(新聞)



祖谷通信

「ボランティア。出来そうご出来おし。ど。ちよつとしたことど。ゆれば。自分の中の何かか変化してくる。お金の為どはあまい「仕事」は。その人を成長させたくあるのどはあまいどしようか。

10月のある日。ちよつと天気が悪い日。祖谷街道のゴミ拾いをしているグループに出合いました。

驚くことはおしいけど。三好市康祖谷支所に勤務する職員の方と出合いました。夏前にあつた草刈りなどお実行してはいますか。道路のゴミ拾いもやっていますとは知りませんでした。大変ありがたうございします。そしてご苦労さんでした。

京柱より天狗塚の夕焼け

06.12. No.116 発行 行任 市岡 日誌

国際ボランティア交流 ちいおり 茅刈り隊

「NHK」07.1月1日 絶景百選 東祖谷放送(予定)

とうとうテレビの正月番組のことが身にはまっています。東祖谷がNHK「絶景百選」のハイポイントで放送されます。十月スタッフの皆さんが訪れて、茅刈り隊。祖谷の各地を撮影。そのコマが左の原真がとくと、その時の体験をもとに作詩をして歌として下すうた「みかみかん」です。寒いのに熱唱でしたよ。

京柱峠では、十月から十二月の茅刈りがはじまり、イギリス、フランス、アメリカから若者が参加し、今では日本にとやうなボランティア、録を使つて刈っています。美馬市で国際ボランティアをしているグループがこの茅刈りに参加し、交流を深めました。京柱で一緒に茅刈り体験をし、釣井地区にあつた「おじに物動し、いろりを囲んで、トーフ、ほどき(山がイモ)等を食べながら、その山を山の活動を紹介しあつたり、外国人の若者がびせ祖谷へ来て茅刈りをしているかほどの話。よく、相互に交流して、このことを確認しました。美馬の皆さん、お疲れです。そして遠く所ありがとうございました。



京柱の歌う みかみかん

人と人が出逢う所か
いつと決まているとはかぎらない
遠い異国の若者たちか
祖谷の茅場に集つて
同じ風は吹かぬ
同じ星を見上げて

詩歌 みかみかん

どなたか心をつたえてくれるかわかりませんか
ちいおりを中心とした、人との交流。ふれあひ。などか
祖谷の風景と共にテレビに流れることでしょうか。
え、おろかえ。さあ、ぼつといるやろねからん!!

～ 際校とつた池田高校祖谷分校の06秋～

